

令和5年度あきる野市タウンミーティング 主な懇談内容

3 五日市ファインプラザ 第3研修室 <令和5年10月22日(日)開催>
① 武蔵増戸駅周辺における道路整備計画の現状について
Q 物流倉庫施設稼働に伴い今後、交通量の増加が懸念される中、道路整備の計画の現状について伺いたい。
A 秋3・5・2号線(伊奈初後線)と秋3・4・5号線(平沢平井線)を接続する都道165線については、所管する東京都の道路整備事業として、新設及び拡幅整備を行っている。地域の皆様から多くの声をいただいております。早期の事業完了を目指して、引き続き都と連携を図り事業を行っていきたくと考えている。また、周辺道路についても、都道165号線の整備事業の完了を見据え、地域の皆様の声を聞きながら、早期に進めていきたくと考えている。
② 秋川高校跡地のメタセコイア並木について
Q メタセコイア並木は残してほしい。
A 市にも東京都にも同様の声が届いている。あきる野百景にも選定している場所なので、市としても残していく方向で都と調整したい。
Q メタセコイア並木の遊歩道を一般開放してほしい。
A メタセコイア並木はまちづくりを進めていく上でのポイントとなるが、不特定多数の方が出入りするに当たっては、安全性への配慮が必要であり、遊歩道の活用については、樹木や周辺の安全性を確認した上で、東京都と連携し、検討を進めていきたい。
③ 子どもの居場所、地域の遊び場づくり等の活動団体に対する支援について
Q 子どもの居場所・地域の遊び場づくりの活動を地域で行っている団体に対して、市から補助することを検討していただきたい。
A 増戸地域における活動の事例を参考にさせていただきながら、今後、市としてどのような支援ができるか検討していきたい。
④ 町内会・自治会の加入率について
Q 加入率が低下してきている。あきる野市への転入手続きの際に、町内会・自治会の在り方についてPRしていただきたい。
A 市においても、転入時における町内会・自治会の紹介や加入の声掛けについては、できる限り促していければと思う。
⑤ 道路上の電柱への対策について
Q 囃子会がお祭りで使用している山車について、車高が高く道路上の電線と接触するおそれがあるため、電線の位置を高くするか撤去していただくことは可能か。
A 東京都が無電柱化計画を段階的に進めている。五日市街道の電柱も計画の対象になっているので、早期実現に向けて、東京都に要望していきたい。
⑥ 人口減少への対策について
Q 今後、全国的に人口減少が進んでいく中、実際に人口が減った際にどのように対応するのか、リスク管理の面から対策を講じておく必要があるのではないか。
A リスク管理の重要性についてはご指摘のとおりで、人口減少が進んでいく中、生産年齢層の減少を抑制するために移住・定住施策に力を入れている。また、市の公共施設の老朽化対策も大きな課題であり、今後、公共施設の在り方や統廃合について様々な面から考える必要がある。